

○文化情報学研究科 文化情報学専攻

2022年度秋学期

- ・ 著者推定における埋め込みベクトルと文体特徴量の統合的アンサンブル学習法の提案
- ・ 統合的特徴語抽出法による会話コーパスにおける性差の分析
- ・ 芥川龍之介の作品における助詞「は」と「が」の使用の変化に関する計量的研究
- ・ オンライン上のメッセージの視覚的特性が送り手のパーソナリティと受け手の協力意図の推定に与える影響
- ・ 中国における離婚要因に関する実証的研究－離婚経験者の意識と行動を焦点に－
- ・ ポインティング・ジェスチャが動作主に与える効果の研究－空間的インデクス機能の観点から－
- ・ ラベル付きデータとラベルなしデータを併用した学習に基づくワッサーシュタイン判別分析
- ・ L1距離とマハラノビス距離を用いたOnline quantile-based classifiers
- ・ Beethovenの作曲様式における時代区分の変容に関する研究
- ・ 異種情報源の統合を伴う教師あり次元縮約に関する研究

2023年度春学期

修了者なし

2023年度秋学期

- ・ 和菓子屋からみる京都の社会景観－近現代の京都を中心に－
- ・ 雑談対話システムの破綻の許容範囲についての調査
- ・ 馬山チワン語の音韻システムの記述－チワン語北部方言の祖語を求めて－
- ・ 「特別用法」と呼ばれるitの再考察－意味機能と文法機能に着目して－
- ・ Analysis of Stock Price Movement Prediction with Financial News on Pre-trained Language Model
- ・ キャラクターの提示がWeb調査の回答に与える影響～Epleyらの擬人化理論に基づいて～
- ・ 自己呈示スタイルの日中比較－自己評価・欲求・行動方略の観点から－
- ・ 消費価値尺度に基づく日本人の消費行動の特徴分析
- ・ 中国におけるネットクチコミの利用実態に関する調査分析
- ・ ロバスト縮小ランク回帰に基づく重み付き修正共変量法を用いた異質処置効果の推定法
- ・ 敵対的生成ネットワークによる線文字B粘土板の分析
- ・ 多変量2相クラスターエラスティックネット回帰の提案
- ・ Bayesian Geographically Weighted Sparse Regressionの提案

- ・ 分位点処置効果推定における共変量選択法に関する研究
- ・ マルチビューデータ解析のための局所性を考慮した教師あり非負値行列因子分解の提案
- ・ 異種食メディアを活用した食材分散表現の構築に関する研究

2024年度春学期

修了者なし